

動詞（活用の種類・活用形）

◇動詞の種類

（正格活用）

- ① 四段活用
- ② 上二段活用
- ③ 下二段活用
- ④ 上一段活用
- ⑤ 下一段活用
- （変格活用）
- ⑥ 力行変格活用
- ⑦ サ行変格活用
- ⑧ ナ行変格活用
- ⑨ ラ行変格活用

出	○	語幹
で	e	未然形
で	e	連用形
づ	u	終止形
づる	u る	連体形
づれ	u れ	已然形
でよ	e よ	命令形

老	○	語幹
い	i	未然形
い	i	連用形
ゆ	u	終止形
ゆる	u る	連体形
ゆれ	u れ	已然形
いよ	i よ	命令形

○下二段活用：「ず」（打消）をつけて i で終わる動詞

例) 覚ゆ、出づ、受く

○上二段活用：「ず」（打消）をつけて i で終わる動詞

例) 過ぐ、老ゆ、恨む

思	○	語幹
は	a	未然形
ひ	i	連用形
ふ	u	終止形
ふ	u	連体形
へ	e	已然形
へ	e	命令形

○四段活用：「ず」（打消）をつけて a で終わる動詞（現代文での五段活用）

例) 思ふ、書く、咲く

往	死	語幹
な	な	未然形
に	に	連用形
ぬ	ぬ	終止形
ぬる	ぬる	連体形
ぬれ	ぬれ	已然形
ね	ね	命令形

○ナ行変格活用：「死ぬ」、「往ぬ」、の2語（マイナスを表す言葉）

おは	○	語幹
せ	せ	未然形
し	し	連用形
す	す	終止形
する	する	連体形
すれ	すれ	已然形
せよ	せよ	命令形

○サ行変格活用：「す」「おはす」（敬語）の2語

○	語幹
こ	未然形
き	連用形
く	終止形
くる	連体形
くれ	已然形
こ	命令形

○カ行変格活用：「来」の1語のみ

○	語幹
け	未然形
け	連用形
ける	終止形
ける	連体形
けれ	已然形
けよ	命令形

○下一段活用：「蹴る」1語のみ

○	○	語幹
み	i	未然形
み	i	連用形
みる	iru	終止形
みる	iru	連体形
みれ	ire	已然形
みよ	iyo	命令形

※

○上一段活用：「着る」「似る」「煮る」「干る」「見る」「射る」「鎔る」「居る」「率る」など
ヒイキニミイルで覚える。※「射る」はヤ行、「居る」はワ行

○ラ行変格活用：「あり」、「居（お）り」「侍り」「いまそかり（いまそがり、いますかり）」の4語

語幹	あ	を	ら	ら	未然形
連用形	り	り	り	り	連用形
終止形	る	る	る	り	終止形
連体形	る	る	る	る	連体形
已然形	れ	れ	れ	れ	已然形
命令形	れ	れ	れ	れ	命令形

◇活用形の種類

- ①未然形：まだそうなつていな事態を表す活用形。下に「ず」、「む」などが続く。
- ②連用形：連用修飾、名詞化させる役割を持つ活用形。下に「たり」「て」などが続く。
- ③終止形：言い切りの形を表す活用形。言い切りの形。下に「思ふ」や「覚める」などがある。
- ④連体形：下にある体言又はそれに準する語を修飾する活用形。下に体言、「とき」などが続く。
- ⑤已然形：すでにそうなつてしまつてある事態を表す活用形。下に「ども」がある。
- ⑥命令形：命令を表す活用形。